

英語ディベート国際交流戦 タイ高校生 vs 小石川生 20190314

平成 31 年 3 月 14 日（木）にタイの Triam Udom Suksa School より生徒が来校し、小石川フィロソフィ英語ディベート講座の生徒と英語ディベート国際交流戦を実施しました。

論題：The government should call for a stop to all research on human genetic engineering.

（政府は人間の遺伝子操作研究の中止を求めるべきである）

Group 1：肯定側 小石川 / 否定側 タイ

Group 2：肯定側 タイ / 否定側 小石川



本校ディベート講座の生徒たちは 1 年間週に 1 回ディベートの練習を重ねてきましたが、今年度最後の授業はタイの高校生との国際試合となりました。タイの Triam Udom Suksa School の生徒たちも、Public Speaking という授業の中で英語ディベートに取り組んでいるらしく、本日のディベートは難しい論題にも関わらず両国とも互角の試合展開となり、お互いにより刺激となりました。



国は違っても同世代の高校生たちとディベートが成立したことで、世界がまた身近に感じられる 1 日となりました。

またいつの日か、みんなが国際社会で活躍する中で再会するかもしれませんね。また会う日まで！